# 「羽田空港跡地第１ゾーン整備事業（第一期事業）」について

平成29年5月19日
大　田　区

## 第一期事業予定地

第一期事業予定地（約5.9ヘクタール）
羽田空港跡地第１ゾーン（約16.5ヘクタール）

＜周辺図＞

## 事業の概要･選定方法

| | |
|---|---|
| **業務内容** | 先端産業事業・文化産業事業等について、民間事業者が自らの資金とノウハウで実施する事業を公募（※詳細は右記のとおり） |
| **事業手法** | 定期借地権方式（一般定期借地権） |
| **事業期間** | 50年に設計・建設工事期間を加えた期間 |
| **選定方法** | 公募型プロポーザル方式により提案を募集。事業者選定委員会が審査を実施し、最優秀提案者と次点提案者を選定。<br>【事業者選定委員会委員】<br>岸井隆幸（日本大学理工学部教授（委員長）<br>村木美貴（千葉大学大学院工学研究科教授）<br>羽生冬佳（立教大学観光学部教授）<br>田所創　（独立行政法人中小企業基盤整備機構理事）<br>企画経営部長、産業経済部長、空港まちづくり本部長 |

**業務内容詳細**

| | | |
|---|---|---|
| **先端産業事業（産業交流施設）** | **企業誘致エリア**<br>（延床面積24,000㎡程度） | ●整備施設<br>・研究開発施設　・オフィス<br>●入居対象<br>・先端産業分野の企業 |
| | **イノベーション創出エリア**<br>（延床面積12,000㎡程度） | ●整備施設<br>・研究開発ラボ　・ベンチャーオフィス<br>・ソフト・技術支援スペース<br>・区施策活用スペース（4,000㎡、区借上げ）<br>●入居対象<br>・研究開発に取組む中小企業、研究機関、教育機関等<br>・今後成長が見込まれる技術系ベンチャー企業<br>●ソフト・技術支援業務 |
| **文化産業事業（CJ発信施設）**<br>（施設規模は提案に委ねる） | | ●クールジャパン発信に係る事業（コンテンツ、食・産品、伝統文化・アート・ファッション、観光情報発信等） |
| **共通事業**<br>（施設規模は提案に委ねる） | | ●エリアマネジメント業務（必須）<br>●両事業の効果促進又は相乗効果を生む機能（任意）など |

## 第一期事業スケジュール（予定）

| | 平成27（2015）年度 | 平成28（2016）年度 | 平成29（2017）年度 | 平成30（2018）年度 | 平成31（2019）年度 | 平成32（2020）年度 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| **都市計画等** | ● 2月5日<br>都市計画決定 | ●10月5日<br>事業認可 | 基盤整備工事 | | | まちづくりの概成 |
| **建物建築** | | ●10月31日<br>募集要項公表 | ●5月19日<br>事業予定者決定 | 建築工事 | | |